

## 小田原市強靱化地域計画の素案に対する市民意見の募集結果について

### 1 意見募集の概要

政策等の題名	小田原市強靱化地域計画の策定
政策等の案の公表の日	令和3年(2021年)12月15日(水)
意見提出期間	令和3年(2021年)12月15日(水)から 令和4年(2022年)1月13日(木)まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布(市内公共施設、ホームページ、 広報紙)

### 2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数(意見提出者数)	11件(1人)
インターネット	1人
ファクシミリ	人
郵送	人
直接持参	人
無効な意見提出	人

### 3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	6件
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	1件
C	今後の検討のために参考とするもの	2件
D	その他(質問など)	2件

#### 4 意見に対する考え方

意見番号	ご意見	反映区分	ご意見に対する考え方
1	3ページ 南足柄のみ市が抜けている。	A	いただいた意見をもとに修正します。
2	5ページ 「1 km <sup>2</sup> あたりの人口密度は1,662人/km <sup>2</sup> となっています」を「人口密度は1,662人/km <sup>2</sup> となっています」としたほうがよい。	A	いただいた意見をもとに修正します。
3	15ページ 基本目標が体言止めとなっているものとそうでないものがあるので、統一したほうがよい。 例えば、「市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化」を「市民の財産及び公共施設に係る被害を最小化する」とする。「迅速な復旧・復興」を「迅速な復旧・復興を行う」とする。	A	いただいた意見をもとに修正します。
4	17ページ リスクシナリオ内の※の意味は。	D	重点化リスクシナリオに対して「※」を付けています。
5	18ページ なぜ片浦地区、和留沢地区の孤立集落が同時に発生してはいけないのですか。片方だけならばよいのですか。	C	孤立集落の発生に伴う対応において、遠隔地区で複数の孤立が発生することは、人的・物的資源の不足や指揮統制の困難性から起きてはならない最悪の事態としており、とくに孤立の発生が想定される片浦地区と和留沢地区を候補に挙げています。片方だけの孤立発生ならいいというわけではありませんが、本計画上は最悪の事態にはあたらないと考えています。

意見番号	ご意見	反映区分	ご意見に対する考え方
6	25ページ 消防署所に限らず、避難所や本部となるような場所についても、災害時に使用できなくならないように計画的な施設維持管理が必要では。	B	主要な公共建築物（市庁舎、社会福祉施設、学校施設等）については、耐震化が概ね完了しているため、引き続き適正な維持管理に努めます。
7	52ページ 市内13か所の臨時ヘリコプター離着陸場はどこにありますか。	D	川西に6か所、川東に7か所、計13か所のヘリコプター臨時離着陸場があり、具体的な場所は「小田原市地域防災計画（資料編）」に掲載しています。
8	74ページ 災害で多数の死者が出た際の遺体の保管、1日あたりの火葬可能数等について記載してほしい。	C	市内に3か所の遺体収容場所を設けており、具体的な場所は「小田原市地域防災計画（資料編）」に掲載しています。 なお、小田原市斎場には9基の火葬炉がありますが、遺体の体型等によって火葬時間が異なるため、1日あたりの火葬可能数を記載することはできません。大規模災害発生時においては、「神奈川県広域火葬計画」に基づき県が火葬の調整を行います。
9	79ページ 民間建築物等については震度7クラスの地震が起きたとしても、倒壊しないように耐震化を促進する（25ページ）のに、市庁舎は震度6強までしか耐えられないような対策しかしていないのはなぜですか。	A	市庁舎は昭和51年に建設された旧耐震基準の建築物であり、耐震診断の結果では大規模地震で倒壊する恐れのあるレベルであったことから、平成28年に免震装置による補強を行い、現在の新耐震基準を満たすものとなりました。両ページで示した震度はあくまで目安であり、耐震対策の考え方では具体的な震度を基準にはしないことから、どちらも震度についての記載を削除し、文章を修正します。
10	85ページ 「食事・休憩が出来る場の確保」となっている。	A	いただいた意見をもとに修正します。

意見 番号	ご意見	反映 区分	ご意見に対する考え方
11	146ページ 東京2020オリンピック・パラリンピックで外国人観光客等は増加していないのでは。	A	いただいた意見から、東京2020オリンピック・パラリンピックに関する記載を削除し、文章を修正します。

## 5 提出意見と関係なく変更した点

- ・「1. 策定の趣旨・背景等」のうち、「1. 1 策定趣旨・背景」の文章を修正しました。
- ・「2. 計画の前提事項等」のうち、「2. 2 本市の概況（社会的条件）」の各種統計データを最新値に更新しました。
- ・「2. 計画の前提事項等」のうち、「2. 3 地震被害の想定」の（参考）相模トラフ沿いの最大クラスの地震の想定結果数値を、県のデータ修正に合わせて更新しました。